

# リズム RHYTHM

2025  
Vol.69

宇治市男女共同参画支援センターは  
JR宇治駅すぐそば!  
どなたでもお気軽にお越しください



♪ 10月4日(土)、5日(日)は ♪  
UJIあさぎリフェスティバル

## 「家父長制」って何ですか

毎年発表される「世界男女格差報告書(Global Gender Gap Report)」において日本のジェンダーギャップ指数<sup>※1</sup>は低迷を続け、G7(主要国首脳会議)参加国の中では常に最下位となっています。法律上「両性の平等」が保障されているにも関わらず、なぜ長年にわたり男女格差が縮まらないのか、「家父長制」をキーワードに考えてみましょう。

「家父長制」とは男性が家族や社会において支配的地位を占める制度や考え方のことで、かつて日本においては「家制度」とも呼称して当たり前のこととされていました。旧民法<sup>※2</sup>では女性は無能力者として参政権もなく、働くには夫の許可が必要で、財産の管理もできません。教育面でも、銃後を支えて家庭を守り子どもを育てる「良妻賢母」となることが大前提となり、高等教育は推奨されませんでした。第二次大戦後、社会構造は大きく変化しましたが、家父長制的な考えは根強く残り、男性が外で働き女性は家庭を守るという家庭内性別役割分担へとシフトしていきました。「女の子なんだからあまり勉強しなくてもいい」「そんなに出世したら嫁の貰い手がなくなる」などという言葉の裏には、男性が存分に仕事に邁進できるよう、ケア的な役割を女性に押し付けようとする考えが透けて見えます。一方で、「一家の大黒柱」として妻子を養い、職場や地域でもリーダーシップをとらねばならないことにプレッシャーを感じる男性も多く、自殺率の男女比は常に男性のほうが高くなっています。

男女の進学格差、政治家や経営者の比率、生涯賃金の差、家事やケア労働にかかる時間の長さなど、あらゆる面に家父長制の名残があり、それらが女性の自立を阻み、時に男性に対しても大きな心理的負担となっています。ジェンダーギャップ指数の向上を目指すにあたり、家父長制の影響からの脱却は喫緊の課題と言えるでしょう。

※1 「世界経済フォーラム」が発表する、経済・教育、健康、政治の4分野における男女格差を示す指標。今年度の日本の順位および内訳についてはP.3をご覧ください。

※2 1898年(明治31年)に施行。1947年(昭和22年)の改正で家制度や家督相続は廃止され、個人の尊厳と両性の平等を保障し、より平等な社会を目指すものとなった。

### 情報ライブラリー図書紹介

センター3階の情報ライブラリーでは男女共同参画について考える指針となる図書資料を多数取り揃えています。

『家父長制の起源』  
アンジェラ・サイニー 著 集英社



なぜ男性ばかりが社会的地位を独占しているのか。歴史をひもとき、世界各地を訪ねながら、徹底した取材によって「抑圧」の真の根源を探り、未来の変革と希望へと読者を誘う話題作。

『家父長制はいらない』  
仕事文脈編集部 編 タバックス



仕事や生き方、社会を考えるリトルマガジンに掲載されたフェミニズム、セクシュアリティなどにまつわる記事を再編集。ジェンダー平等を阻み、性差別を生み出す家父長制に着目し、解体をめざす。

『結婚と家族のこれから 共働き社会の限界』  
筒井 淳也 著 光文社新書



私たちは、いつから「夫・妻・子」のかたちにこれほど依存するようになったのか。結婚すること、家族を持つことが万人に難しい時代、社会学の視点から、岐路に立つ現代社会を分析。

※著者の筒井淳也さんをお招きして「男女共同参画基礎講座」を開催します。(詳細はP.3へ)

# 瀧波ユカリさんがご来館されました

講座報告

令和7年6月22日(日)、漫画家の瀧波ユカリさんを講師にお招きし「男女共同参画週間UIJのつどい」を開催しました。

「わたしの人生の主役は、わたし。～『らしさ』の呪いを解いていこう～」のタイトルで、「女らしさ」「男らしさ」の押し付けによる、「呪い」とも言える生きづらさの正体について、豊富な例を挙げ、理解に役立つ書籍や映画の紹介、瀧波さんの著作の中の印象的な場面なども交えてお聞かせいただきました。

私たちが「女らしさ」「男らしさ」の檻の中にとらえているものは、ズバリ「家父長制」。政治・家庭・言葉・仕事などあらゆる場面に潜む家父長制をあぶり出し、男女それぞれの生きづらさを比べて争うのではなく、矛先を向けるべきは「家父長制」に他ならないとのお話はたいへん説得力があるものでした。

参加者アンケートでも大きな反響があり、家父長制についてお話がとてもわかりやすかったという感想が多く寄せられました。なかには「(瀧波さんは)令和のフェミニストの代表だと思う」との表現もありました。参加者それぞれの立場で今後への展望を考え、行動を起こすきっかけとなるような実り多い講演となりました。



「らしさ」の呪いをなくすために、「痛み」の体験を言葉にしてみたら…

- 👉 **心が軽くなる**  
モヤモヤが晴れてすっきり、気持ちがよくなる
- 👉 **考えが進む**  
「私が悪かったんじゃない、社会のほうに問題がある」
- 👉 **腹が立ってくる**  
「私は悪くなかったのに」「絶対許さない」
- 👉 **強くなれる**  
「次はこう言い返す!」「負けない!」
- 👉 **だれかの痛みに寄り添い、心を軽くしてあげられる**  
**強く優しい人になれる!**

# 中学生が職場体験に来られました

体験報告

令和7年5月29日・30日に西宇治中学校の生徒さん3名が、6月26日・27日には広野中学校の生徒さん3名がセンターでの職場体験に来られました。

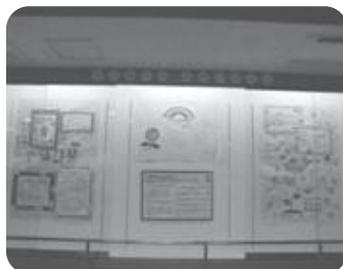
西宇治中学校の皆さんは、6月23日から29日の「男女共同参画週間」に向けて、ポスターの作成を行いました。パソコンを使いながら、どのイラストを使うか、どのような文字のデザインにするかを話し合いながら、3人で協力して制作しました。完成したポスターは、センター1階の「ギャラリー ステップワン」に展示し、多くの来館者にご覧いただきました。

一方、広野中学校の皆さんは、これから開催予定のイベントの案内ポスターや、女性のチャレンジを応援するマルシェの案内板の作成、さらにはマルシェのテント位置を示すマークの設置など、多岐にわたる作業を通じて、実際の事業準備の流れを体験されました。みなさん、お疲れ様でした。

どんなデザインがいいか  
みんなで話し合い



できあがったポスター  
展示の様子



駅前ひろばでマルシェの  
テント位置のしるしづけ



みんなで絵を描いた  
マルシェの案内板と一緒に

# 令和7年度男女共同参画基礎講座 社会学から読み解く“家族”のはなし



申込専用フォーム

10/19  
(日)  
13:30~15:30



【講師】  
筒井 淳也さん  
(立命館大学産業社会学部教授)

## 「家族の未来、どうなる？」

近年、社会を取り巻く状況や価値観の多様化によって、もっとも小さな社会である「家族」が変化していると言われてい  
ます。家族のかたち、家族の在り方は、本当に変わってきているのでしょうか。変わっているのであれば、どのように変わ  
ってきているのでしょうか。男女共同参画基礎講座では、データを用いて「家族社会学」という視点から、家族や女性の労  
働力参加、親子関係などの昔と今、そしてこれからについて考えます。

- 場所 男女共同参画支援センター4階 会議室1 ●定員 50人(先着順) ●参加費 無料
  - 保育 0歳6カ月～小学3年生(要申込・多数の場合抽選) ●締切 10月12日(日)必着
- 【申し込み方法】申込専用フォーム・電話、FAX、直接センターへ

## 令和7年のジェンダーギャップ指数

国名	総合	経済	教育	健康	政治
日本 (118位)	0.666	0.613	0.994	0.973	0.085
全サンプルの平均	0.688	0.610	0.951	0.962	0.229
アイスランド (1位)	0.926	0.798	0.990	0.960	0.954

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.926
2	フィンランド	0.879
3	ノルウェー	0.863
4	英国	0.838
5	ニュージーランド	0.827
9	ドイツ	0.803
32	カナダ	0.767
35	フランス	0.765
42	米国	0.756
85	イタリア	0.704
101	韓国	0.687
103	中国	0.686
117	アンゴラ	0.668
118	日本	0.666
119	ブータン	0.663
146	チャド	0.571
147	スーダン	0.570
148	パキスタン	0.567



\*世界経済フォーラム「Global Gender Gap Report 2025」より作成

世界経済フォーラムが、経済、教育、健康、政治の4分野で、各国の男女格差を  
評価し、国ごとのジェンダー平等の達成度を指数にしています。「0」が完全不  
平等、「1」が完全平等を示し、数値が大きいほどジェンダーギャップが縮小し、  
男女平等に近いことを意味しています。

2025年の世界全体(148か国)の総合スコアは0.688で、日本の総合スコアは0.666と前年0.663からわずかに上昇したも  
の、順位は前年と同じ118位にとどまっています。

また、日本の政治参画の分野のスコアでは、0.085と前年0.118から後退しています。

# 第6次あさぎりプラン（仮称）策定にむけて

次期宇治市男女共同参画計画策定への課題整理として、7月5日（土）に市民参加のワークショップを開催しました。多様な世代の男女22名の方にご参加いただき、3つのグループに分かれて、2つの課題と今後の取組についての議論の後、全体に向けてそれぞれのグループの発表の時間を設けました。プラン作成の一助として、貴重なご意見を活用させていただきます。



## UJI あさぎりフェスティバル 2025

輝け命！いきいき はつらつ つながる出逢い  
～仕事・地域・生きること育ちあうことの大切さ～

市民や市民団体のみなさんがアイデアを持ち寄って、日頃の活動報告や情報交流を図るとともに、「男女がともに生き生きと暮らせる地域に根差した男女共同参画社会の実現」に向け、行政が市民のみなさんと協働して行うこのフェスティバルを開催します。31回目を迎え今年も楽しい企画がもりだくさん！ぜひお越しください♪

■とき **10月4日（土）・5日（日）**の2日間 午前**10時**～午後**3時**  
■ところ 宇治市男女共同参画支援センター（ゆめりあ うじ内）



**同時開催**  
**ここからチャレンジ・マルシェ**  
午前10時から午後4時  
宇治駅前ひろばにて

## マザーズジョブカフェしごとカアアップセミナー

本セミナーは宇治市男女共同参画支援センターと京都府が開設する女性のための就業支援施設「マザーズジョブカフェ」の共催事業です。詳細はチラシ・ホームページ等をご覧ください。

### ①ワード基礎レッスン～基本操作を学び、送付状を作成しよう～

文書作成ソフト「ワード」の基本を、実際に送付状を作成しながら学びます。フォントの整え方や余白の調整、レイアウトの工夫など、すぐに役立つスキルをご紹介します。初心者の方も安心してご参加いただけます。

### ②ワード活用レッスン～相手に伝わるビジネス文書を作成しよう～

分かりやすいビジネス文書を作成するために、まずは「書き方の基本ルール」をしっかり押さえましょう。実務でよく使われる文書を文例とともにご紹介しながら、ワードの機能を活かした効率的な作成方法を実践的に習得します。

**10/28（火）** ①10:00～12:30 ②13:30～16:00

会場 男女共同参画支援センター 4階会議室1

対象 働きたい女性の方、テーマに関心のある女性の方で、文字入力およびマウスの操作がスムーズにできる方

定員 各20人 先着順 ※①②どちらかを選択してご受講ください

参加費 無料 保育 生後6か月～就学前（定員有・要予約）

申込 ☎075-692-3445（マザーズジョブカフェ）または右記QRより



申込用QR

編集 宇治市男女共同参画支援センター 発行 令和7年9月

宇治市男女共同参画支援センターは、男女共同参画に関する施策の実施や、市民の皆さんによる男女共同参画の推進に関する取り組みを支援する施設です。

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあ うじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

◆『リズム』は、古紙を配合した再生紙を使用しています◆



宇治市男女共同参画課 検索